



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 極洋

上場取引所 東

コード番号 1301 URL <https://www.kyokuyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 誠

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長

(氏名) 小田 匡彦

TEL 03-5545-0703

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	54,320	13.3	633	17.8	697	31.3	565	19.9
2020年3月期第1四半期	62,644	8.1	770	36.4	1,015	37.7	706	27.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,076百万円 (251.9%) 2020年3月期第1四半期 305百万円 (67.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	52.64	
2020年3月期第1四半期	65.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	114,660	32,920	28.9
2020年3月期	111,184	32,593	29.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 33,103百万円 2020年3月期 32,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				70.00	70.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	2.8	4,200	43.9	4,500	24.7	3,000	47.3	279.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	10,928,283 株	2020年3月期	10,928,283 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	184,241 株	2020年3月期	187,735 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	10,741,708 株	2020年3月期1Q	10,819,120 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(セグメント情報等)	P8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により企業活動や消費行動の制限を余儀なくされ、個人消費が急速に減少する等、経済活動が大幅に落ち込みました。

水産・食品業界におきましても、4月に発令された緊急事態宣言に伴う営業自粛要請や外出自粛要請により、消費者ニーズ、購買動向が変化しております。

このような状況のもとで、中期経営計画『Change Kyokuyo 2021』（2018年度～2020年度）の最終年度として、『魚を中心とした総合食品会社として、高収益構造への転換をはかり、資源、環境、労働などの社会的要請を踏まえ、事業のウイングの拡大と時間価値の提供により企業価値の向上を目指す』という基本方針のもと、『ESG重視の事業活動』を通じて『拡大』『強化』『均衡』の各戦略を進め、高収益構造へ大きく転換していくことを目指し、目標達成に向け取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は543億20百万円（前年同期比13.3%減）、営業利益は6億33百万円（前年同期比17.8%減）、経常利益は6億97百万円（前年同期比31.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億65百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①水産商事セグメント

新型コロナウイルス感染拡大により外食産業が大きな影響を受けたため、エビやカニなどの販売が低迷しました。この結果、売上は前年同期を下回りましたが、利益は鮭鱒の原料及び加工品の取扱量が増加し利益率が改善したことにより、前年同期を上回りました。

水産商事セグメントの売上高237億33百万円（前年同期比20.7%減）、営業利益は5億27百万円（前年同期比38.5%増）となりました。

②冷凍食品セグメント

市販用冷凍食品は、米飯類や煮魚など販売アイテムの多様化に努め、販売が伸長しました。一方で、緊急事態宣言の発令による外食店における短縮営業、事業所・学校給食の休止などの影響から、寿司種や、切身・煮魚、カニ風味かまぼこなどの売上が減少しました。この結果、売上・利益とも前期を下回りました。

冷凍食品セグメントの売上高は176億26百万円（前年同期比11.1%減）、営業利益は39百万円（前年同期比77.0%減）となりました。

③常温食品セグメント

缶詰販売は、緊急事態宣言の発令による備蓄品需要の一時的な増加があったものの、解除後の反動もあり、前期並みの販売となりました。一方、珍味製品においては、家飲み需要の増加に伴い売上が順調に推移しました。この結果、売上・利益とも前年同期を上回りました。

常温食品セグメントの売上高は50億69百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は2億32百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

④物流サービスセグメント

新型コロナウイルス感染拡大の影響により荷動きが鈍化したものの、在庫貨物の確保、配送事業強化に努めた結果、売上・利益とも前年同期を上回りました。

物流サービスセグメントの売上高は2億58百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益は86百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

⑤鯉・鮪セグメント

マグロ加工品の販売及び国産養殖クロマグロ事業が堅調に推移しました。一方で、漁獲減により、海外まき網事業の収支が悪化しました。この結果、売上・利益とも前年同期を下回りました。

鯉・鮪セグメントの売上高は75億44百万円（前年同期比2.5%減）、営業損失は4百万円（前年同期は営業利益2億21百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ34億75百万円増加し、1,146億60百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ30億44百万円増加し、882億96百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億31百万円増加し、263億64百万円となりました。

負債合計は、借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ31億48百万円増加し、817億39百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億27百万円増加し、329億20百万円となりました。

この結果、自己資本比率は28.9%(前連結会計年度末比0.5ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の業績は、外食産業などへの販売が低迷するなど、新型コロナウイルス感染拡大による影響があるものの、概ね当初の想定通り推移しており、通期の連結業績予想に関しましては、2020年5月12日に公表した業績予想から修正は行っておりません。

なお、通期の連結業績予想は、今後は販売が徐々に回復する前提としており、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化・深刻化した場合、当グループの業績に影響を与える可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,522	6,203
受取手形及び売掛金	33,444	31,540
たな卸資産	41,044	48,360
その他	4,246	2,197
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	85,251	88,296
固定資産		
有形固定資産	15,976	15,943
無形固定資産		
のれん	9	9
その他	532	516
無形固定資産合計	541	525
投資その他の資産		
投資有価証券	5,693	6,711
その他	5,517	4,981
貸倒引当金	△1,796	△1,797
投資その他の資産合計	9,414	9,896
固定資産合計	25,932	26,364
資産合計	111,184	114,660

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,061	10,777
短期借入金	25,594	25,157
コマーシャル・ペーパー	10,000	8,000
未払法人税等	1,032	150
引当金	948	546
その他	9,182	8,141
流動負債合計	54,818	52,773
固定負債		
長期借入金	19,124	24,440
引当金	348	298
退職給付に係る負債	3,947	3,903
資産除去債務	51	51
その他	302	271
固定負債合計	23,773	28,966
負債合計	78,591	81,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,664	5,664
資本剰余金	1,308	1,306
利益剰余金	25,895	25,706
自己株式	△471	△460
株主資本合計	32,396	32,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591	1,292
繰延ヘッジ損益	82	23
為替換算調整勘定	215	110
退職給付に係る調整累計額	△568	△539
その他の包括利益累計額合計	321	887
非支配株主持分	△125	△182
純資産合計	32,593	32,920
負債純資産合計	111,184	114,660

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	62,644	54,320
売上原価	56,386	48,617
売上総利益	6,258	5,702
販売費及び一般管理費	5,488	5,069
営業利益	770	633
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	63	62
持分法による投資利益	49	9
補助金収入	119	23
為替差益	90	45
その他	59	47
営業外収益合計	384	189
営業外費用		
支払利息	115	100
訴訟損失引当金繰入額	—	2
その他	24	21
営業外費用合計	139	124
経常利益	1,015	697
特別利益		
固定資産処分益	0	0
国庫補助金等収入	—	63
受取保険金	—	112
特別利益合計	0	176
特別損失		
固定資産処分損	0	4
減損損失	10	0
災害による損失	—	48
固定資産圧縮損	—	62
特別損失合計	10	115
税金等調整前四半期純利益	1,005	758
法人税、住民税及び事業税	330	130
法人税等調整額	19	87
法人税等合計	350	218
四半期純利益	655	539
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	706	565
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△51	△26

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△327	700
繰延ヘッジ損益	△72	△58
為替換算調整勘定	20	△133
退職給付に係る調整額	30	28
その他の包括利益合計	△349	536
四半期包括利益	305	1,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351	1,130
非支配株主に係る四半期包括利益	△45	△54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産商事	冷凍食品	常温食品	物流 サービス	鰹・鮪	その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益及び 包括利益計 算書計上額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	29,912	19,829	4,861	218	7,739	83	62,644	—	62,644
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,926	1,276	70	436	1,136	319	11,166	△11,166	—
計	37,838	21,106	4,932	655	8,875	403	73,811	△11,166	62,644
セグメント利益又は損失(△)	380	172	194	75	221	△14	1,029	△259	770

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額259百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用308百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産商事	冷凍食品	常温食品	物流 サービス	鰹・鮪	その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益及び 包括利益計 算書計上額 (注2)
売上高									
外部顧客への売上高	23,733	17,626	5,069	258	7,544	88	54,320	—	54,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,348	1,344	66	426	795	330	10,311	△10,311	—
計	31,082	18,970	5,135	684	8,340	418	64,632	△10,311	54,320
セグメント利益又は損失(△)	527	39	232	86	△4	5	886	△253	633

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額253百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用239百万円が含まれております。全社費用は、主に親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。